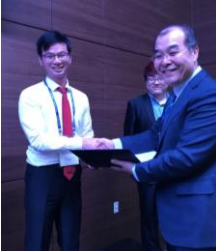


### Pick Up News

朝晩の寒さが厳しくなってきました。11月も下旬に差しかかり、年内の授業もあと1ヵ月となっています。冬期休業まで、もう一頑張りしましょう。大学は入学試験のシーズンに突入しています。本学建築学科で学ぶことを目指す高校生が、今年も多くいます。皆さんも1年前、数年前のことを思い出すのではないのでしょうか。あの時抱いていた夢や想いはどのような形になって膨らんでいるのでしょうか。大学で建築を学んでいくことで、難しさや大変さを味わい、また思うように行かないもどかしさも感じながら過ごしている人も多いことでしょう。でも、あまり悩む必要はありません。誰もが通る道です。目の前にあることに一所懸命打ち込んでいれば、必ず道は開けます。思い悩んだり、相談したいことがあったら、遠慮なく担任の先生やサポセンなどに相談して下さい。話すことで先に進むこともできます！



【建築家・藤本壮介氏講演会 大盛況のうちに終了！】  
11月18日(日)、せんだいメディアテークの1階オープンスクエアにおいて建築家・藤本壮介氏の講演会が開催されました。本学学生のほか、広く高校生や一般の方に建築学や建築デザインの魅力を伝えることを目的とした企画です。会場は、大学生、高校生、一般の方々に240席がすべて埋まる大盛況でした。前半のNature and Architecture と題された講演会では、自身の日本やフランスでのプロジェクトの解説、後半は同大OBで建築家の齋藤和哉氏の解説と、「建築十問十答」と題した学生からの質問に藤本氏が答える形で会は進みました。学生からの質問に対して、自身の学生時代のこと、歴史を学びその上に未来を切り拓くことの重要性、時間があれば自分の手で建物を見て回る大切さなどをメッセージとして伝えていただきました。



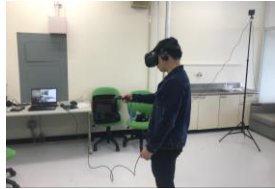
【大学院生(謝永杭君)が国際学会で最優秀プレゼンテーション賞を受賞】韓国(済州島)で開催された国際会議(アジア都市環境学会)に渡邊研究室に所属する2名の大学院生(謝君、木村さん)が参加し研究発表を行いました。謝君は**最優秀プレゼンテーション賞**を受賞。おめでとう！

【告知】12/20 OBOG交流会@AER  
全3年生、M1参加の重要行事です！  
～70社の企業OBOGが参加する学科独自の行事～



【中原大学留学生歓迎会】2名の留学生を迎えました。

【colors活躍】学生有志団体 colors が活躍した1ヵ月でした。大学祭での建築学科企画のインスタレーション制作、八木山フェスタでのお菓子の家づくりの企画など主体的に学生が頑張ってくれました。



【VR lab開設！】建築学科ではVRを活用した建築教育試行的ためVR labを開設しました(2階)。順次、学生が体験することができるように準備を進めます。VR google earth, ミースのファンズワース邸のVR体験...はつきり言ってすごいです！お楽しみに。

### Pick Up Lab.

不破研究室の4年目の秋は、楽しい企画満載でした。この秋に配属になったばかりの3年生にとっては過酷なスタートとなったかもしれません(笑)。その一端をご紹介します。9月中旬には、仙台最古の民家の大掃除企画。10月中旬には、農家の小屋の床貼りワークショップ。10月下旬には、重要文化財の蔵の喫茶化計画。そして、11月初めには、これらの各種ワークショップの企画展。いずれも抜群のチームワークで素晴らしい成果を上げてくれました。この勢いのままこの先の地域活動もコツコツと取り組んでいきたいと思えます。11月末の研究室旅行が楽しみでなりません。今年は、福島(会津・大内宿)。



研究室での作業風景



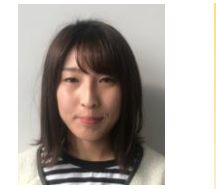
蔵カフェの様子



4年 岩沢 怜里さん  
仙台白百合学園高校出身

### Pick Up Student

現在、私は毎年建築学科で行われている台湾にある中原大学の学生との交換留学で2ヶ月間台湾にいます(10/3~12/1)。きっかけは去年サークルで台湾に卒業設計展を見に行った際、台湾の学生がどんなエスキスを受けているのか気になったからでした。台湾での生活は日本での生活とは違うところが多く刺激的なことばかりです。料理はハンバーガーや肉を使ったものが多く、建物は見た目が古いものが多いです。古い建物の中には日本統治時代の建物もあり、リノベーションをして保存や活用をしています。もちろん新しい建物も建設されており日本の建築家の設計した建物もたくさんあります。これから卒業設計を本格的に取り組む時期なので台湾での経験を活かしていきたいと思えます。



2年 中沢 奈菜さん  
宮古高校(岩手)出身

### Pick Up Student

私は普通科の高校から入学しました。建築に関して右も左も分からない状態で入学したため、1年生のうちは初めのことばかりで勉強も生活も慣れるのに時間がかかりました。一から様々な勉強をしてきましたがその中で私が一番「学んでいる」と実感できるのが建築設計の授業です。答えも見本も存在しない、自分だけの作品を創り上げることは楽しくもあり、それと共にとっても難しく苦勞するものでもあります。自分の中にあるものと、先生や友達からのアドバイスを掛け合わせていくことで完成していく過程はととても濃い時間であると感じています。これからは今までに学んだことをさらに深めていき、将来自分が本当にやりたいことを見つけて残りの大学生活を有意義なものにしていきたいです。